

〔報告 1〕

第 72 回全国植樹祭滋賀県実行委員会

令和 2 年度 of 取組状況について

1 会議の開催

(1) 総会

● 実行委員会第 5 回総会の書面開催

書面評決日：令和 2 年 7 月 27 日（月）

議決権の行使：66 名

内 容：令和元年度事業報告、令和元年度収支決算報告
 令和 2 年度変更事業計画の承認
 令和 2 年度収支予算の承認

(2) 幹事会

● 第 4 回幹事会の開催

開催日：令和 2 年 6 月 23 日（火）

場 所：滋賀県大津合同庁舎 7 階 7-A 会議室

出席者：幹事(18 名/内 3 名代理出席)

内 容：第 5 回総会に諮る案件の事前審議



【実行委員会第 4 回幹事会】

● 第 5 回幹事会の開催

開催日：令和 3 年 2 月 12 日（金）

場 所：滋賀県大津合同庁舎 6 階 6-D 会議室

出席者：幹事(17 名/内 5 名代理出席)

内 容：第 6 回総会に諮る案件の事前審議

(3) 専門委員会

● **式典専門委員会**① 付託事項 式典行事にかかる演出・内容等の検討に関すること

② 会議の開催

・第 5 回会議：令和 2 年 11 月 18 日

● **おもてなし・魅力発信専門委員会**① 付託事項 ア 「おもてなし弁当」の制作に関することイ 式典会場における「おもてなし広場」の企画に関することウ 県外招待者に対する「視察コース」の検討に関することエ その他、おもてなし・魅力発信に関すること

② 会議の開催

・第 3 回会議：令和 3 年 1 月 28 日

2 実施計画の検討

- ・実施計画は、基本計画（令和2年1月策定）に記載された事項を踏まえつつ、開催に向けて実施すべき具体的な事項（式典行事計画、植樹行事計画等）について定めるもの。
 - ・この実施計画は、当実行委員会において令和2年度から令和3年度の2か年で作成。
- ※ 実施計画については、素案（第6回総会）、中間案（第7回総会：R3.8 予定）、案（第8回総会：R4.1 予定）の3段階で御審議いただき、最終的に国土緑化推進機構の特別委員会（R4.2 予定）での承認をもって策定となる。

3 会場整備

（1）式典会場の整備

- 式典会場の整備にかかる測量・設計を実施。
- 御料車道の整備にかかる測量・設計を実施。
- 式典会場（入場チェックエリア、おもてなし広場、本部エリア等）の配置計画等を検討。

（2）招待者記念植樹会場の整備

- 各招待者記念植樹会場の土壌改良および維持管理等を実施。

4 式典運営準備

（1）式典・演出内容の検討

- プロローグ、記念式典、エピローグの演出内容を検討
- 式典中の演奏曲を検討

（2）出演者の選定

- 式典にかかる出演者の選定および出演内諾の依頼

5 宿泊・輸送および招待者計画の検討等

（1）宿泊・輸送計画の検討

- 宿泊計画にかかる検討。
- 輸送ルートおよび輸送手段の検討および関係機関との調整。
- 式典会場周辺の駐車場計画の検討および関係機関との調整。
- 指定集合地の検討および現地調査の実施。

（2）招待者計画の検討、招待者管理

- 式典およびレセプションにかかる招待者の検討。
- 県内公募にかかる要領の検討。

（3）招待者接遇の検討

- 招待者へ配布する記念品の検討および市町との調整。
- おもてなし弁当、おもてなし広場、視察コースの検討。

6 県民活動の推進

(1) ビワイチ森づくり事業

全国植樹祭に向けて、県内全域、県民総ぐるみで盛り上げていくため、令和元年度から令和3年度までの3年間、県内の市町等が主体となって実施する植樹活動など、琵琶湖を守る森林の大切さの普及啓発や森林や木に親しむ活動および植樹祭のPR活動に対して支援する。



【湖南市 ウツクシマツの落ち葉掃き】

実施主体名(市町名)	実施日(期間)	実施場所および内容
彦根市立鳥居本中学校(彦根市)	令和2年9月30日	【ウッディパル余呉ほか】 鳥居本中学校生徒による木製品づくりおよび長浜市西浅井町黒山での林業見学、ウッディパル余呉での木工などの校外学習
森林マッチングセンター運営協議会(長浜市)	令和2年7月27日、 8月8日、9月22日、 10月4日、11月23日、 12月12日、 令和3年1月20日 ※事業継続中	【集福寺環境保全林(西浅井町)】 みんなが通える森づくり 木道づくり、ワークショップ、トレッキング、レクリエーション、カエデ樹液採取など
豊かな杜づくり隊(近江八幡市)	令和3年1月5日、 2月20日、3月7日、13日 ※事業継続中	【老蘇コミュニティセンター、B&G 海洋センター ふれあいハウス、常楽寺山麓のシイタケ広場】 町民(主に子ども)を対象に、地元の山から切り出した原木を活用したいたけの菌打ち体験
(公財)草津市コミュニティ事業団(草津市)	令和2年7月18日～ 8月16日、 10月3日～25日	【草津市ロクハ公園】 ・カブトムシの家(7.18～8.16) ・緑化フェア2020(10.3～10.25) ※緑化に係る啓発月間、木工クラフト、カブトムシ観察会
守山市	令和3年3月13日	【びわこ地球市民の森】 自然観察および木工体験(3.13予定)
・大篠原生産森林組合 ・野洲市環境基本計画推進協議会 ・やす緑のひろば(野洲市)	令和2年10月 ～令和3年3月各日 ※事業継続中	【大篠原生産森林組合】(R2.10～R3.3) 漁民の森づくり ・ふれあいの森づくり事業(植栽活動 3.6) 【野洲市環境基本計画推進協議会】(R2.10～R3.3) クラフト作り、城跡探訪登山(自然観察) 【やす緑のひろば】 自然観察、竹細工等(R2.9～R3.2)
湖南市立三雲小学校(湖南市)	令和2年11月27日	【平松のウツクシマツ自生地】 三雲小学校児童90名によるウツクシマツの保全活動の授業および自生地での落ち葉掃き作業
巨木と水源の郷をまもる会(高島市)	令和2年9月27日、 10月11日	【朽木いきものふれあいの里跡地】 ・地域の森林や、森に関わる座学(9/27) ・跡地での植林体験(10/11)

実施主体名(市町名)	実施日(期間)	実施場所および内容
米原市	令和2年10月31日、 11月14日	【石白荘(曲谷)】 ・ミツバチの保護啓発・どんぐり植樹体験会(10/31) 【旧東草野小学校甲津原分校跡地(甲津原)】 ・防災講演・スウェーデントーチ製作体験会(11/14)
日野町	令和3年2月26日	【町内の各幼稚園、認定こども園】 木製玩具の配布を通じた幼児への木育活動
竜王町	令和2年11月29日、 令和3年1~3月 ※事業継続中	【雪野山】 全国植樹祭のプレイベントとして、ハイキングコース等における下草刈り や枝払い作業等(11/29) 【町立図書館】 植樹祭啓発コーナーの設置(1~3月)
愛荘町緑化推進会(愛荘町)	令和2年10月24日	【山比古湧水】 「秋の草花ときのご観察会」
多賀町	令和2年6月6日、 8月1日、9月12日、 10月22日、11月9日、 21日、 令和3年3月6日 ※事業継続中	【大滝小学校林、高取山、多賀幼稚園】 ・除間伐、下草刈り、枝打ち、テープ巻き、林業見学 ・木工クラブ、シイタケ菌打ち

●ピワイチ森づくりリレーイベント

全国植樹祭の開催までに、前回の全国植樹祭滋賀県大会の開催地である栗東市の「滋賀日産リーフの森」からスタートした森づくり活動が、全ての市町で実施されて今大会の開催地である甲賀市につながるよう、リレー形式で実施する。

木製リレーモニュメントは、県の木・もみじをイメージしたデザイン。滋賀県立大学の中西茂行先生と環境建築デザイン学科の学生で構成される「多賀木匠塾」が製作。ピワイチ森づくり事業を実施した市町を木製もみじで表示する。

(令和元年度実施済は、栗東市、東近江市、竜王町、多賀町、野洲市)

<実施状況>



3月7日に近江八幡市、3月13日に守山市へのリレー実施を予定しています。

(2) こども水源の森サミット

県内および琵琶湖を水源として利用する県外の緑の少年団が交流し、大会への機運を醸成するとともに、琵琶湖・淀川流域における滋賀県の森林づくりの重要性を共有した。

- ◇時 期：令和2年11月22日（日）
- ◇場 所：みなくち子どもの森（甲賀市）
- ◇参加団：県内12団130名、京都・大阪・兵庫の3団46名
- ◇内 容：記念植樹、他府県の団とのリモートでの交流、木工工作体験など

(3) 苗木のホームステイ

●全国植樹祭や関連イベント等で使用する苗木を、県内および琵琶湖・淀川流域の一般の方や企業・団体等に協力していただきながら育てる「苗木のホームステイ」の取組を実施。この取組を通じて、準備段階から県内全域および琵琶湖・淀川流域（県外）を巻き込み植樹祭を盛り上げるとともに、森づくりに対する意識の高揚を図る。

- ◇時 期：平成30年10月～
- ◇応募数：218件（うち県外12件）
- ◇苗木本数：6,726本（うち県外137本）



【苗木のホームステイ配布セット】

●県外で参加いただいている施設・団体等

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| ・NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21（大阪府） | ・羽曳野市緑の少年団（大阪府） |
| ・淀川河川公園守口サービスセンター（大阪府） | ・清風南海学園高等学校（大阪府） |
| ・淀川河川公園鶴飼サービスセンター（大阪府） | ・同志社中学校（京都府） |
| ・三川合流域さくらであい館（京都府） | ・琵琶湖疏水記念館（京都府） |

●苗木だよりを季刊誌として発行し、時期ごとの苗木の育生方法や事業参加者からのメッセージ、植樹祭に関連する情報を発信。

- ◇苗木だより第2号～第5号：令和2年4月～令和3年1月（四季ごとに発行）

(4) 苗木のスクールステイ

●県内の小学校4年生を対象とした森林環境学習「やまのこ」事業と連携し、全国植樹祭や関連イベント等で使用する苗木を小学生に協力していただきながら育てる「苗木のスクールステイ」の取組を実施。「やまのこ」事業の一環で全国植樹祭に関わっていただくことで、森林環境学習の効果をより高めるとともに、大会の開催機運の醸成を図る。

- ◇時 期：令和 元年5月～
- ◇取 組 校： 228校
- ◇苗木本数： 4,562本
- 苗木だより配布の他、子ども向けの、より分かりやすい媒体として「子どもかべしんぶん 緑のしずく」を発行し、参加校各学年掲示板等に掲示してもらう。
 - ◇子どもかべしんぶん創刊号：令和3年1月発行
- 苗木の一斉状況調査を行い、枯れた苗木については補填対応を計画。

(5) コロナに負けないぞ！！子ども応援プロジェクト

新型コロナウイルス感染症の影響により外出が制限される中、子どもたちに家に居ながらにして取り組める「コロナに負けないぞ！！子ども応援プロジェクト」の一環として、森や自然に対する関心と全国植樹祭への意識の高揚を図る取組を実施しました。

●「窓の景色で森アート インスタグラムフォトコンテスト」

◇内 容：自宅の窓に色紙やセロファンで森や山の風景を作り、インスタグラム上でフォトコンテストを行う。

◇時 期：令和2年4月15日～7月31日

◇応 募 数：43作品（ファミリー部門：15、一般部門：15、教育部門：13）

●「自然の中の宝ものさがし」

◇内 容：自然の中で集めた落ち葉に絵の具を塗ってノートなどに拓本するSYOKUJUIN帳づくり等を行う。

◇時 期：令和2年6月1日～9月30日

◇応 募 数：17作品

●「おうちで木工マイスター！？With 全国植樹祭しが2022」

◇内 容：木工作品づくりをとおして子ども達に木の良さや親しみを感じてもらう。

◇時 期：令和2年7月15日～8月5日

◇申込者数：450名（うち当選者数：50名）

(6) 秋のプレ植樹祭

植樹祭の1年延期により苗木が大きく育ちすぎるといった課題があったが、ピンチをチャンスに変えて、秋に県内各地で植樹に取り組んだ。

① 「トヨタ紡織グループ『環境の森』青土」での植樹

〈令和2年10月17日（土）

／青土ダムエコバレイ（甲賀市）

内 容：トヨタ紡織滋賀(株)、土山山林財産区管理会、甲賀市役所と連携した植樹（約50名参加）



【①活動の様子】

② 「コープの森 余呉」での植樹

〈令和2年11月14日（土）

／ウッディパル余呉（長浜市）

内 容：生活協同組合コープしが、中之郷生産森林組合、長浜市役所と連携した植樹（約140名参加）



【②活動の様子】

③ 秋のプレ植樹祭 in みなくち子どもの森

〈令和2年11月22日（日）

／サントピア水口、みなくち子どもの森（甲賀市）

内 容：緑化功労者表彰式、植樹、木工体験または林業体験

⇒「招待者記念植樹会場」の1つにて植樹祭で使用する予定であった“苗木のホームステイ”等の苗木を植樹、松ぼっくりのクリスマスツリーづくり、または丸太切り体験



【秋のプレ植樹祭での植樹体験】

で「やまのこ」の一端を体験いただいた。
使用苗：企業育成苗 73 本、 個人育成苗 26 本
参加者数：259 名
ホームステイからの参加者：39 名

(7) イベント出展 (第 72 回全国植樹祭しが 2022 P R 等)

① 「びわ湖の日」パネル展示

〈令和 2 年 7 月 8 日 (水) ~28 日 (火)
／草津近鉄百貨店 (草津市)〉



【① 「びわ湖の日」パネル展示】

② 「木のある暮らしコレクション」ワークショップ

〈令和 2 年 7 月 24 日 (金・祝) / 草津近鉄百貨店 (草津市)〉

●木製プランターカバー製作を体験いただいた。

③ びわ湖水源のもりづくり月間展示

〈令和 2 年 10 月 12 日 (月) ~10 月 30 日 (金) / 甲賀合同庁舎ロビー (甲賀市)〉

④ 森林の仕事ガイダンス

愛知会場 〈令和 2 年 10 月 13 日 (火)
／JP タワー名古屋 (愛知県)〉

東京会場 〈令和 2 年 11 月 3 日 (火・祝)
／東京国際フォーラム (東京都)〉

福岡会場 〈令和 2 年 11 月 14 日 (土)
／エルガーラホール (福岡県)〉



【④森林の仕事ガイダンス 東京会場】

●広報協力：一般社団法人滋賀県造林公社

⑤ ナショナルサイクルルート指定 1 周年イベント

〈令和 2 年 10 月 31 日 (土) / 県庁正面玄関 (大津市)〉

●PR 大使「うおーたん」が応援に駆け付けた。



【⑤ナショナルサイクルルート指定 1 周年イベント】

⑥ 滋賀県苗木ネットワーク主催イベント

「全国植樹祭を応援しよう」

〈令和 2 年 11 月 16 日 (月) / 比叡山 (大津市)〉

●比叡山延暦寺を訪れた観光客への PR も実施。



【⑥滋賀県苗木ネットワーク主催イベント】

⑦ 緑の少年団「こども水源の森サミット」

〈令和 2 年 11 月 22 日 (日)
／みなくち子どもの森 (甲賀市)〉

●記念植樹、他府県の団とのリモートでの交流、
木工工作体験 など

⑧ 「秋のサイクリング」体験会

〈令和 2 年 11 月 29 日 (日) / 滋賀県立希望ヶ丘文化公園 (野洲市)〉

⑨ 湖東の環境活動展

〈令和 2 年 12 月 19 日 (土) / ビバシティ彦根 (彦根市)〉

(8) 企業等による協賛 (令和3年2月28日現在)

- 申込状況 資金協賛 : 14,800,000円・48件
- 物品協賛 : 4,718,000円相当・8件
- その他 : 1,328,160円相当・5件

(9) 広報活動の実施

① インターネットによる情報発信

- ・公式ホームページでの実行委員会等の開催状況、苗木のホームステイ取組状況、イベント出展情報などの発信
 - ・公式SNS (Facebook・Instagram) による広報
- 今年度投稿数 約100件 総リーチ数 約25,000人
(Instagram/2月28日時点/インサイトデータより)



【公式ホームページ】



【Facebook】



【Instagram】

② 広報誌・テレビ等による情報発信

- ・植樹祭だより 緑のしずく 特別号
- ・植樹祭だより 緑のしずく 第2号
- ・滋賀プラスワン5・6月号
- ・滋賀プラスワン9・10月号
- ・淡海のもり4月号、8月号、12月号
- ・秋のプレ植樹祭テレビCM (BBC放送)



【秋のプレ植樹祭CM】



【滋賀プラスワン5・6月号】



【植樹祭だより 緑のしずく 第2号】



【淡海のもり 12月号】